

連続講座「天台本覚思想史」第4回 開催のお知らせ

(開講にあたって講師からのコメント)

《本覚思想と基体説》

松本史朗氏は、「如来蔵思想は dhatu-vada (基体説) であるから仏教ではない」と主張された。「基体説」とは、「単一なる実在である基体 (dhatu) が、多元的 dharma を生じる」という説であり、「発生的一元論」とか「根源実在論」とか呼ばれる思想を指している。袴谷憲昭氏は、松本氏の「如来蔵思想」を「本覚思想」と言い換えられ、「本覚思想は仏教ではない」と主張された。

『大乘起信論』に説かれる「本覚」の思想は、「如来蔵」(衆生に如来が内在すること)を、「本覚」(衆生に本有の覚照が具わること)と称したものであるから、「そのような基体説の構造を有する本覚思想は仏教ではない」というわけである。しかし、いわゆる「天台本覚思想」と呼ばれる思想は、空思想に立脚した智顗の円教理論の展開したものであるから、それは基体説ではない。本覚思想について議論するときには、両者の思想構造の違いをきちんと理解する必要がある。日蓮の仏教には、この二種の思想構造が同居している。

【 記 】

日 時：平成 28 年 1 月 21 日 (木) 午後 6 時 30 分より

会 場：新宿 常円寺 祖師堂 地階ホール

講 題：本覚思想と基体説

講 師：花野 充道 先生 (法華仏教研究会 主宰)

聴講料：千円

(「天台本覚思想史」の講義 各回のタイトル)

- | | |
|----------------------------|------------------------------------|
| ○第1回講義(終了)「本覚思想の定義をめぐって」 | ○第2回講義(終了)「天台智顗と『起信論』の仏身論の対比」 |
| ○第3回講義(終了)「本覚思想の歴史的展開」 | ○第4回講義「本覚思想と基体説」(平成 28 年 1 月 21 日) |
| ○第5回講義「天台本覚思想文献の時代設定」(2 月) | ○第6回講義「四重興廃思想と日蓮教学」(3 月) |

※未定の日程は毎月ごとにお知らせしていきます

お申込みは 下記の項目に明記して FAX番号 042-627-7227 へ!

参加者氏名: _____ 歳 男・女

住 所: 〒 _____ 電話: _____

携帯: _____ メール: _____